

— 令和7年度 —

赤十字ポスターコンクール応募要項

テーマ 「災害からいのちを守る赤十字の活動」(ex 令和6年能登半島地震での活動など)

★「標語」(内容は自由)はできるだけいれるようにしてください。

(例) ・災害が起きたときにケガをした人を治療しています
・被災された方々に救援物資を配布しています

募集対象/選考区分

- ①小学校の部 ②中学校の部
③高等学校の部 ④特別支援学校の部

作品の形式

四つ切の画用紙またはケント紙。画材、色数は自由です。
パソコンでの作品は不可とします。

応募方法

- ①作品の裏面に、学校名、学年、児童・生徒名(ふりがな)をご記入ください。
②学校単位でとりまとめたいただき、ご記入いただいた作品応募用紙(別紙様式)とともにお送りください。
※作品応募用紙(別紙様式)ならびに応募要項は、日本赤十字社兵庫県支部のホームページからダウンロードすることができます。

〈応募・問い合わせ先〉

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5

日本赤十字社兵庫県支部「赤十字ポスターコンクール係」宛

TEL : 078-241-8921(広報係)

<https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

赤十字 兵庫

検索

応募受付期間

令和7年 8月1日(金) ~ 9月9日(火) ※当日消印有効

兵庫県支部に直接持参される場合は、平日9:00~17:30で受付けています。

選考方法・審査員

公平かつ厳正な審査のもと、入賞作品を決定します。

審査員(予定) 兵庫県小学校教育研究会図画工作部会長 兵庫県中学校教育研究会美術部会長
兵庫県青少年赤十字協議会役員 赤十字活動指導講師
特別赤十字奉仕団員 日本赤十字社兵庫県支部事務局長

表彰と賞品

☆入賞者には、賞状と副賞を贈ります。

- 最優秀賞…1名 ●優秀賞…各部門より1名、計4名
●特選…各部門の各学年より若干名 ●入選…各部門より若干名
☆応募者全員に参加記念品を贈ります。

入賞通知・発表

(入賞通知)審査終了後速やかにお知らせいたします。

(入賞発表)表彰式後、ホームページ上で発表いたします。

表彰式

最優秀賞・優秀賞：

令和7年11月開催予定の兵庫県赤十字有功章等贈呈式において表彰を行う予定です。

特選・入選：当該学校への賞状などの発送をもって表彰にかえさせていただきます。

入賞作品展

山陽百貨店等を予定

その他

- 応募作品は未発表のもので、おひとり1作品をお願いします。
●応募作品の内容が赤十字活動に不適当と判断した場合は審査の対象外とすることもあります。
●応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催者に帰属し、応募作品は返却できません。
●応募作品は、展示の他、発行する印刷物やホームページ等の広報媒体への掲載など、日本赤十字社兵庫県支部の広報活動に活用させていただきます。この場合は、作品上へキャッチコピーや赤十字マークなどを追加加工することがあります。
●応募作品とともに学校名や氏名を公表させていただくことがあります。なお、応募者の個人情報は、上記以外、無断で当コンクール以外の用途には使用いたしません。



日本赤十字社の公式マスコットキャラクター

ハートちゃん

〈住んでいるところ〉
ハートランドの森
〈誕生日〉
5月8日
〈好きな食べ物〉
ハート形のさくらんぼ
〈自慢〉
生まれつきおでこにある
赤い十字の模様
〈夢〉
ひとりでも多くの
「苦しんでいる人」を救うこと

頑張ってね!



さい がい きゅう こ かつ どう 災害救護活動

地震・台風・豪雨などの災害や大事故などが発生したとき、赤十字の医師や看護師たちがいち早く現地にかけつけ、ケガや病気の人たちの治療や看護をし、避難している人々には、救援物資を届けます。

令和6年能登半島地震においても、医師や看護師たちが被災された方々の診療や健康管理にあたりました。



せ き じゅう じ かつ どう 赤十字の活動

みんなは
知っている
かな？



日本赤十字社の活動は、ホームページなども参考にご覧ください。

日本赤十字社ホームページ

日本赤十字社

日本赤十字社兵庫県支部ホームページ

赤十字 兵庫

こく さい かつ どう 国際活動

戦争や自然災害、飢えや病気などで苦しむ人々を助けるため、世界各地で活動しています。イスラエル・ガザ人道危機では、苦しんでいる人々に必要な支援を届けるため、赤十字国際委員会と各国の赤十字・赤新月社が連携しながら活動しています。



支援物資の搬入について打ち合わせを行う/パレスチナ赤新月社とエジプト赤新月社のスタッフ ©PRCS



負傷者の搬送にあたる/パレスチナ赤新月社 ©PRCS

せ き じゅう じ びょう いん 赤十字病院

赤十字病院は地域の皆さんのいのちと健康を守っています。医師、看護師、薬剤師など、たくさんの仲間と連携して患者さんの治療をしています。また、災害が起さればいち早く医療チームを送り、救護活動をおこないます。



かん こ し きょう いく 看護師などの教育

赤十字には看護師になるための学校があります。ここでは、ケガや病気などで傷ついた人を救い支えるための勉強をしています。また、災害時には手当などができるよう訓練しています。



けつ えき じ ぎょう 血液事業

ケガや病気の治療で血液が必要な患者さんのために、献血バスや献血ルームで、献血の協力を呼びかけています。また、献血いただいた安全な血液を24時間365日体制で病院の患者さんに届け、多くのいのちを救っています。



きゅう きゅう ぼう こう しゅう 救急法などの講習

大切ないのちをみんなで守れるように、倒れた人やケガをした人の手当てをはじめ、水の事故から身を守る方法などを教えています。



せい しょう ねん せき じゅう じ 青少年赤十字

小学校、中学校、高等学校のみなさんに思いやりや心の育てをもらうため、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」をテーマに、奉仕や募金の呼びかけなど、様々な活動を行っています。



せ き じゅう じ 赤十字ボランティア

赤十字活動を助けてくれているのは、たくさんのボランティアの人たちです。災害が起きたときには、ご飯の炊出しなどで避難している人々を助けてくれています。そのほかにも、体の不自由な方を支援できるよう、学校で点字や車いすの使い方などを教えたりしています。



しゃ かい ふく し じ ぎょう 社会福祉事業

赤十字には保育園、老人ホーム、障がい者支援施設があります。毎日の生活の中でさまざまな支援を必要とする方々に、安心して生活していただけるよう支援しています。

